

えんそうする ちいき	ちばけんかとり 千葉県香取市	えんそうする お祭り	たいさい 佐原の大祭
お祭りの とくちょう	<p>お祭りについて</p> <p>◇ 毎年7月と10月の中旬に、香取市で行われるお祭りです。</p> <p>◇ 7月に行われるのは八坂神社の祇園祭で、本宿地区をだしが回ります。</p> <p>◇ 10月に行われるのは諏訪神社の秋祭りで、新宿地区をだしが回ります。</p> <p>だしについて</p> <p>◇ 7月の夏祭りには10台、10月の秋祭りには14台のだしが、それぞれ町を回ります。</p> <p>◇ だしは2そうになっており、1そう目には囃子をえんそうする「下座連」が乗り、2そう目には大きな人形などがかざられます。</p>		
祭りばやしの とくちょう	<p>使われる楽器について</p> <p>◇ 使われる楽器は、ふえ(しのぶえ)、大つづみ、小つづみ、大だいこ(長胴だいこ)、小だいこ(しめだいこ)、かねです。</p> <p>◇ ふえ5～6人、大つづみ1人、小つづみ4～5人、大だいこ1人、小だいこ1人、かね1人でえんそうします。</p> <p>囃子のしゆるいについて</p> <p>◇ 50以上の曲がつたえられており、「段物」「役物」「端物」に分かれています。</p> <p>◇ だしが出発するときや帰ってきたときには「役物」をえんそうします。</p> <p>◇ 大通りでは、だしが進むはやさに合わせて、ゆったりとしたふえのせんりつがいんしょうてきな「段物」をえんそうします。</p> <p>◇ それ以外のところでは、民謡や流行歌などを取り入れた「端物」をえんそうします。</p>		